

2019年12月17日

## 「機械学習を用いた重症外傷患者の予後予測モデルの作成と検証」

### 1. 研究の対象

2013年1月1日から2015年12月31日に大阪急性期・総合医療センター高度救命救急センターへ入院された重症鈍的外傷の方

### 2. 研究目的・方法

「目的」重症外傷患者の予後予測モデルを作成し、当てはまりを検証すること

「方法」重症外傷患者の来院時の所見から28日時点での転帰を調査する

「研究期間」倫理委員会承認後～2022年12月17日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：血液

情報：年齢、性別、Glasgow Coma Scale、収縮期血圧、脈拍、呼吸数、体温、血液検査所見 等  
これらのデータは全て過去の研究のために取得されており、新規の試料・情報の収集はありません。

### 4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は当センターの研究責任者が保管・管理します。

### 5. 研究組織

1. 大阪急性期・総合医療センター 医長 山川 一馬

### 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター救急診療科

研究責任者：救急診療科 山川一馬

電話 06-6692-1201 内線 7244

研究代表者：ハーバード公衆衛生大学院 木下喬弘

電話 +1 (617) 495-1000